

## 令和5年度 厚生常任委員会 行政視察報告書

報告者：委員長 杉田勝典  
副委員長 ストラットン恵美子

### 1 視察日

令和5年6月29日（木）

### 2 参加委員

杉田勝典（委員長）、ストラットン恵美子（副委員長）、  
小山ようこ、鈴木めぐみ、中土井かおる、平良木哲也、大島洋一

### 3 視察先

公益財団法人新潟県環境保全事業団 エコパークいずもごき管理事務所

### 4 視察の事項

県内の産業廃棄物最終処分場の現地視察。

### 5 説明を受けた内容など

エコパークいずもごきは、廃棄物処理法によるセンター指定を受け、通常の産業廃棄物に加えて適正処理困難物等一般廃棄物の処理も行える施設であり、平成11年4月から供用を開始した。その後、最終処分場の残容量が減少してきたことから、第3期最終処分場を整備し、平成30年10月から供用を開始した。総敷地面積58.6haの中に、管理型最終処分場、浸出水処理施設及び管理事務所で構成されており、各施設とも安全性の高い最新の処理技術を採用している。

浸出水処理施設は、最終処分場から出た汚水进行处理する施設である。流入・調整、前処理、生物処理、凝集沈殿処理という工程で処理しており、凝集沈殿処理工程で除去できない微細な浮遊物質、有機性汚濁物質、溶解性汚濁物質は砂ろ過塔、活性炭吸着塔及びキレート吸着塔の高度処理設備で除去している。

事業開始後は、搬入車の速度違反や廃棄物埋設に伴い発生する臭いに対する苦情などが寄せられた。細かな原因究明や丁寧な対応から、熱意や誠実さが感じられた。

## 6 所 感

当市においては、まさにこれから産業廃棄物最終処分場の令和13年の供用開始に向けて、地質調査などの取組に着手される。エコパークいずもぎきにおいて、搬入物の過積載など違反事例が皆無ではなかったことや水質異常もあったが、早急な対応や再発防止に努めていた。

当市でも、住民の声や不安への対応、搬入廃棄物の確認を丁寧に行うなど、真摯に対応する必要があると感じた。

また、産業廃棄物の適正処分は、環境保全はもちろんのこと、新潟県内の産業活動の円滑な推進を図る上でも重要なことである。上越地区における産業廃棄物最終処分場の整備について、安全・安心を確保した上で建設が進められるよう注視したい。